

「ガイドライン2012の構成(案)について」

平成23年12月21日

ガイドライン2012の全体構成(案)

目次(大項目)

- はじめに
- 第1章 小学校における課題と対応
- 第2章 中学校における課題と対応
- 第3章 特別支援学校における課題と対応
- 第4章 実証授業での取り組み
- 第5章 災害時におけるICT環境の効率的な利活用
- 第6章 実証授業のまとめ
- 終わりに

ガイドライン2012の各章の構成(案)について

■ 第1章 小学校における課題と対応

今年度の実証で行われた事項(年度更新、機器や運用の改善等)を踏まえ、ポイントと事例を掲載

1.1 新たな環境における取り組み

- ① 学年更新・新入生受け入れ ⇒ 年度更新作業のスケジュール、各機器※に必要となる設定変更
※タブレットPC、インタラクティブ・ホワイト・ボード(IWB)、充電保管庫、校内サーバー、無線LAN、協働教育プラットフォーム
- ② 夏季休暇期間 ⇒ 夏季休暇期間に必要となるタブレットPCの作業、メンテナンス

1.2 ICT環境や運用の改善

- ① タブレットPC ⇒ 起動時間短縮や一斉時のアクセス負荷軽減に関する改善
利便性向上策(画面の視認性向上、タッチペンの反応)
- ② IWB ⇒ IWB用PCの処理速度短縮・設置場所の工夫、IWBの感度向上、発熱対策
映りこみ対策
- ③ 充電保管庫 ⇒ タブレットPCの発熱対策、充電管理、整理整頓の工夫
- ④ 協働教育プラットフォーム ⇒ 授業支援システムの改善、外部アクセスのフィルタリング設定
- ⑤ 無線LAN ⇒ アクセス環境の改善
- ⑥ アプリケーション・教育コンテンツの整備
⇒ デジタル教科書・教材、アプリケーションの有効性、課題、対応
- ⑦ その他の機器の導入 ⇒ 授業での活用の際に必要となりうる機器の例

ガイドライン2012の各章の構成(案)について

1.3 ICT支援員の業務

⇒ ICT支援員の業務内容、高度化された活動、活動上の工夫

1.4 関係者への支援

- ①研修の実施 ⇒ 教職員・ICT支援員への研修
- ②関係者間の連携の実施 ⇒ 協働教育プラットフォーム活用、ICT支援員同士の交流

ガイドライン2012の各章の構成(案)について

■ 第2章 中学校における課題と対応

初年度であることを踏まえ、主に構築部分に焦点をあて、小学校との相違に着目し、ポイントの事例を掲載

- 2.1 実証校における構築環境一覧
- 2.2 ICT環境導入の検討
- 2.3 ICT環境導入における新たな課題
- 2.4 関係者への支援

■ 第3章 特別支援学校における課題と対応

中学校同様に主に構築部分に焦点をあて、特別支援学校の特徴を踏まえたポイントと事例を2地域から整理

- 3.1 実証校における構築環境一覧
- 3.2 ICT環境導入の検討
- 3.3 ICT環境導入における新たな課題
- 3.4 関係者への支援

ガイドライン2012の各章の構成(案)について

■ 第4章 実証授業での取り組み

学校及び学校と家庭との連携に関する利活用について、実践上の留意点と本年度の実践事例を掲載

4.1 各実証校における取り組み事例

- ①留意点 ⇒ 事前準備や授業中の留意点
- ②小学校 ⇒ 今年度の実践事例の概要と写真
- ②中学校 ⇒ 中学校における実践事例
- ③特別支援学校 ⇒ 特別支援学校における実践事例

4.2 学校と家庭の連携における活用事例

⇒ タブレットPCの家庭での活用のための留意点と活用事例

■ 第5章 災害時におけるICT環境の効率的な利活用

災害時におけるICT環境の効率的な利活用について、実践上の留意点と本年度の実践事例を掲載